



46 藤が丘デザイン公園

●ふるさとの色と光



DATA・BOARD 46



- ①三重県桑名市藤が丘4丁目
- ②面積：31,000m²
- ③モニュメント、展望台、ふるさとの小道
- ④グラスファイバー、ステンレス、エポキシ樹脂透水舗装

「藤が丘デザイン公園」は、快適で利便性の高い住宅地として桑名市が開発を進めている西部丘陵地に位置しており、地域のシンボルとなるような施設として設置したものである。

設置にあたっては、地域の核となるよう、デザイン公園として整備を行い、ふるさとの小道と名付けた散策路の舗装材をゾーンごとに変化させて絵模様を配置したり、遊具にも特徴をもたらせるなど工夫・演出も配慮している。

園内には大阪市で開催された国際花と緑の博覧会の会場に設置されたモニュメントの「生命樹」を移設した。また、デザインコンペにより大学生三人が設計した展望台「ジャックとつたの木」があり、来園者の人気を集めている。生命樹と展望台は夜間ライトアップが行われる。